

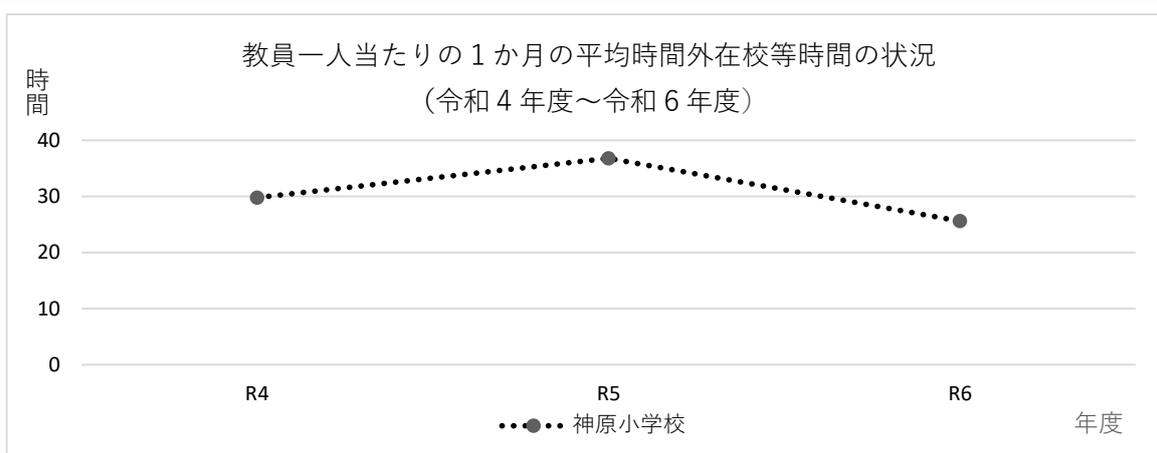
時間外在校等時間の状況

○時間外在校等時間が1か月当たり45時間超、年360時間超の教員の割合
(令和4年度～令和6年度)

	区分	本校
		割合 (%)
令和4年度	45時間超	15.2%
	年360時間超	44.4%
令和5年度	45時間超	31.8%
	年360時間超	70.6%
令和6年度	45時間超	0.0%
	年360時間超	35.3%

○教員一人当たりの1か月の平均時間外在校等時間の状況
(平成4年度～令和6年度)

	本校
令和4年度	29.8時間
令和5年度	36.8時間
令和6年度	25.6時間



【本校の主な取組】

- 業務の見直し・効率化を図っています。
 - ・遅刻・欠席連絡をWeb入力フォームで行っています。
 - ・学校評価をWebアンケートフォームで行っています。
 - ・会議をペーパーレスで行ったり、簡単な連絡事項は電子掲示板を利用したりしています。
- 学校行事等の精選を行っています。
 - ・行事の実施時期や方法を検討・改善しています。
- 教職員の勤務体制を改善しています。
 - ・電話対応の時間は、原則7時30分から18時までになっています。
 - ・長期休業中の学校閉庁日を設定しています。
 - ・時差出勤を活用しています。(長期休業中は勤務時間を個別に設定することができます。)
 - ・日課表を工夫することで、児童下校後90分間の業務時間を確保しています。